



2022 年 9 月 5 日

トヨタモビリティ東京株式会社

昭和女子大学・三井住友海上火災保険株式会社と協働したワークショップを開催

トヨタモビリティ東京株式会社(社長 佐藤 康彦)は8月24日(水)、三井住友海上火災保険株式会社(船曳 真一郎 社長、以下「三井住友海上」と)と昭和女子大学(坂東 眞理子 理事長・総長)の学生が立ち上げたプロジェクトによるワークショップに協力した。



《ショールームを案内する同大学卒業生の
目黒本町店営業スタッフ》



《プレゼンする学生たち》

昭和女子大学では、主体的に社会課題に取り組む“プロジェクト型学修”を推進しており、この度、同大学卒業生である三井住友海上の営業社員と、昭和女子大学 小森亜紀子准教授によってプロジェクトが企画され、「若者の車離れ」と「高齢者ドライバーの在り方」のテーマに当社が協力することとなった。

昭和女子大学の2～4年生8名が参加し、当社目黒本町店のショールームや工場を見学後、グループで綿密に下調べし作成した資料を用いてプレゼンを行った。その実直な姿勢や堂々とした説明に、一同感心しきりであった。

参加した学生は「普段見ることの出来ない工場を見学することができ、とても勉強になった。自動車販売店が車のことだけでなく、地域に幅広く貢献していることを知ることが出来た。」とワークショップを振り返った。

今回の取り組みをきっかけに、昭和女子大学 学園祭でのサポカー体験や、自治体・警察署との連携による交通安全教室等のイベント企画、職場体験といった活動での協働を計画している。

当社は引き続き、幅広い世代の方々にクルマをより身近に感じていただけるよう、業界の垣根を超えた連携を図っていく。

以上

トヨタ モビリティ東京株式会社<https://www.toyota-mobi-tokyo.co.jp/>

ご取材の問い合わせ：総務部 総務企画室 広報グループ 益原

TEL 03-5439-2430 FAX 03-5439-7633